

カリキュラム

D. ネットワーク	社内ネットワークに役立つ管理手法
ネットワーク活用	

コースのねらい	ネットワークを活用した生産性向上を目指し、ローカルエリアネットワーク(LAN)の技術や機器のネットワーク接続方法を習得し、ネットワーク設定に必要な通信プロトコル及びTCP/IPの基本コマンドを理解する。
---------	---

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	
講義内容	1	LANの技術	① LANケーブルを使用し、インターネットに接続する方法について(実習) ② 有線LANと無線LANの基礎知識 ・ 有線LANと無線LANの違いとメリットとデメリット ・ セキュリティについて ・ 無線LAN(Wi-Fi)規格を調べる方法を確認(実習・演習) ・ LANの具体例を体験する(実習、演習)	0.5
	2	パソコンLAN環境の設定	① WindowsOSの設定(実習をとおしてOSの設定を理解する) ・ LAN内のPCに適用すべき設定を確認する ・ コントロールパネルの操作 ・ ネットワークアダプターの設定 ② ユーザーやグループの登録(実習、演習) ・ ユーザーアカウントやグループの作成 ・ 共有ファイルや共有フォルダの作成 ・ ユーザーやグループ単位のアクセス権(許可、制限)の設定 ③ データのバックアップ	2.0
	3	通信プロトコル	① 通信プロトコルの特徴 ・ TCP/IPについて ・ プロトコルの階層の理解	0.5
	4	TCP/IPの設定	① ローカルエリアネットワークとインターネット(実習、演習) ・ ローカルエリアネットワーク(LAN)とは ・ 他のLANやインターネット上のサービスにアクセス ② IPアドレスの設計とホストの識別 ・ グローバルIPアドレスとプライベートIP ・ ネットワーク部とホスト部について ・ IPv4アドレスクラス(A、B、C)について ③ イーサネットの企画と機器(実習、演習) ・ イーサネットという通信規格に従ってデータをやり取りする機器 ・ コンピューター、ルーター、スイッチ、ハブについて ・ ケーブルや無線で接続され、ネットワークを形成する ④ NICとは ・ コンピューターがネットワークに接続するための装置 ・ 有線や無線の種類について ⑤ カスケード接続について ・ カスケード接続のメリットとデメリット ⑥ ベストエフォートとは ・ 回線を複数の利用者に共有することのメリットとデメリット	3.0
合計時間			6.0	

カリキュラム作成のポイント
ノンエンジニアでも構築できる小規模なネットワークを想定している。また、ネットワークに加え簡易ファイルサーバーの構築を実習する。加えてデータの管理方法、バックアップまでの一連を学習する。

講師から一言
社内ネットワークの構築・管理に必要な知識、トラブル時の対応やセキュリティ対策について一緒に習得していきましょう。